

# 仁淀川地域観光振興計画



奇跡の清流  
仁淀川

*Niyodo-Blue*

NIYODOGAWA-CHO, OCHI-CHO, SAKAWA-CHO  
HIDAKA-MURA, INO-CHO, TOSA-SHI

平成 29 年 3 月

一般社団法人仁淀ブルー観光協議会

## 目次

1. はじめに	p2
(1)本計画策定に当たっての基本理念	
(2)本計画の位置づけ	
(3)計画期間	
(4)施策の体系	
(5)指標及び数値目標	
2. 観光動向及び広域観光の必要性	p4
(1)全国的な観光動向	
(2)高知県の観光動向	
(3)広域観光の効果と必要性	
3. 現状と課題	p6
(1)現状把握	
①仁淀川地域6市町村の主な観光資源	
②仁淀川地域における各施設等の利用状況等	
③仁淀川地域における観光客の動向の調査・分析	
(2)SWOT分析による課題抽出	
4. 具体的な施策及びスケジュール	p21
(1)商品造成	
(2)広報・誘客促進	
(3)受入・おもてなし	
(4)組織体制強化	
(5)インバウンド対策	
(6)施策展開を通じたブランド化イメージ	
5. 計画の推進体制	p26

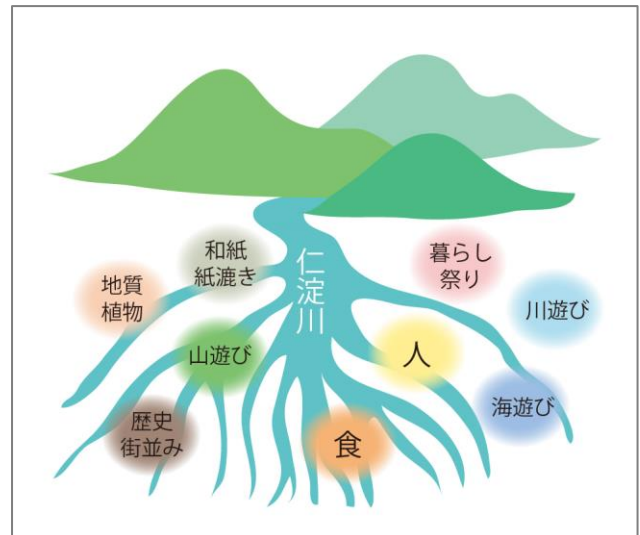
## 1. はじめに

### (1)はじめに

仁淀川エリアは、県庁所在地の高知市から車で30分のアクセスの良い場所にあるうえ、国土交通省ランキングで4年連続第1位の「奇跡の清流 仁淀川」の知名度の向上により、近年、多くの県外観光客が訪れているところである。

こうした流れをより加速化するため、当協議会では、「奇跡の清流仁淀川の魅力を全国へ、世界へ」というスローガンのもと、以下の5つの基本理念(スローガン)を掲げ、仁淀川エリアが持つ豊かな自然、豊富な食、心からのおもてなしを通じて、魅力的な観光地づくりの実現を図るための指針として、本計画を策定するものである。

1. 仁淀川地域・6市町村の知名度の向上
2. 観光を通じた交流人口の拡大
3. 地域経済の活性化
4. 観光産業における雇用創出
5. 観光に携わる人たちが、元気になる。活気づく。やりがいや生きがいを感じる地域づくり



### (2)本計画の位置づけ

本計画は、上記の基本理念を達成するため、仁淀川地域の6市町村の行政・観光協会・商工会・その他関係団体・地域住民等が連携し、日本版DMOを形成するとともに、中長期的な視点で仁淀川地域の観光地づくりを推進していくために、(一社)仁淀ブルー観光協議会がつくる戦略である。

### (3)計画期間

本計画の実施期間は平成29年4月から平成34年3月末までの5年間とする。

## 仁淀川地域観光振興計画

### (4) 施策の体系



### (5) 指標及び数値目標

指標 (KPI)	実績	平成33年度の目標
①主要観光施設入込客数	平成26年度:216,443人 平成27年度:229,561人 平成28年度:243,000人(見込)	360,000人
②主要宿泊施設宿泊者数	平成26年度:65,410人 平成27年度:64,469人 平成28年度:67,000人(見込)	91,000人
③ツアー送客数	平成26年度:4,153人 平成27年度:3,784人 平成28年度:4,400人(見込)	6,500人
④地域内観光消費額 (1人当たり)	平成28年度:5,349円	5,500円
⑤来訪者満足度 (100点満点評価)	平成28年度:84点	80点以上
⑥リピーター率	平成28年度:47.7%	50%

## 2. 観光動向及び広域観光の必要性

### (1) 全国的な観光動向

国内では少子高齢化の進行により地域人口が減少し、あわせて生産年齢人口も減少することで、支える世代が支えられる世代を大きく下回り、その傾向は今後ますます進むと考えられている。

こうした中で、観光への国内外需要は増加しており、観光振興を通じた交流人口の拡大により、地域経済を活性化させようという動きは、近年ますます増加しているところである。

一方で、近年の観光を取り巻く環境は、国民の価値観の多様化、社会構造の変化などを背景に、個人や家族、友人などの少人数グループで旅行する傾向が増加し、さらに「体験する・交流する・学ぶ」といったニーズが高まるとともに、誘客に向けた各地域の取組の進展などから、地域間の競争も激しさをましているところである。

こうした変化に対応し、さらに競争力を強めていくためには、観光施設や宿泊施設といった観光関連産業従事者に加えて、農林水産事業者や製造加工事業者などと連携した各種体験メニューや新鮮で美味しい食べ物や文化・歴史など、地域の特性を生かした質の高い観光商品を情報発信し、観光客に提供することが重要となっている。

### (2) 高知県の観光動向

高知県では、平成22年のNHK大河ドラマ「龍馬伝」放送を契機に、県外観光客入込数がそれまでの300万人台前半から435万人と大きく増加し、その追い風を活かした継続した観光振興施策の展開を通じて、県外観光客入込数は平成25年から3年連続で400万人台に、また、観光総消費額は平成24年から4年連続で1000億円台を突破しているところである。

平成26年に策定した第3期産業振興計画の中では、「全国に通用する観光地づくり」を大きな目標として掲げ、地域の観光資源の磨き上げや体験メニューづくりを積極的に進めるとともに、観光に関わる人材の育成やおもてなしの機運を醸成するなどの受入地としての整備や、それに伴う情報発信・セールスを実施してきた。

また、県内での観光消費額を更に増やすことが高知県の活性化につながると考え、テーマを持って「ゆっくり、じっくり」宿泊周遊しながら楽しみたいという個人観光客のニーズに対応していくため、幡多エリアで「楽しまん！ はた博」、東部エリアで「高知家まるごと東部博」、高幡エリアで「2016 奥四万十博」を実施するなど広域エリアの魅力をじっくり楽しんでもらう地域博覧会の取り組みを推進してきた。

さらには、全県をあげての取り組みとして、「高知家プレミアム旅行券」の発売、「食」を前面に押し出した「高知家県民総選挙 高知家のグルメガイド」キャンペーンに取り組み、平成29年3月からは、「志国高知幕末維新博」の開催も予定されているところである。

## 仁淀川地域観光振興計画

### (3) 広域観光の効果と必要性



3. 現状と課題

(1) 現状把握

① 仁淀川地域 6 市町村の主な観光資源

	土佐市	いの町	日高村	佐川町	越知町	仁淀川町
自然	五色の浜、波介山展望公園、横浪スカイライン、横浪メランジュ、流木、仁淀川河口(大橋)、太平洋(土佐湾)、ハス、向日葵、鍾乳洞・天崎	石鎚山系(瓶ヶ森、UFOライン、笹ヶ峰、平家平、寒風山、伊予富士)、にこ淵、大瀧の滝、程野の滝、吉野川源流、仏ヶ峠、波川公園	妙見山、仁淀川、大滝山、錦山公園、猿田洞、日下川調整池(メダカ池)、蛇紋岩、金明孟宗竹、トンボ、ドウダンツツジ、ぼたん杉、メダカ、渡り鳥、土岐山	青源寺の紅葉、桜・山野草、牧野公園、牧野公園の桜、蛍、佐川ナウマンカルスト、	虹色の里横畠、ばかだめし、大杉、横倉山、ツツジの群生、大タヲ山、大樽の滝、堂林の滝、霧見川、黒森山、オオサンショウウオ、五在所山、ゲストハウス縁からの星空、柴尾の一本杉、安德水	溪谷(安居・中津、岩谷川)、飛竜の滝、雨竜の滝、赤滝、筒上・中津明神山・両千森、安居川、吾川ひょうたん桜、中越家・市川家のしだれ桜、大渡ダム湖畔と茶霧湖畔の桜、上久喜の花桃、新緑、長者の大銀杏
歴史	札所、土佐和紙、城山公園・お遍路、青龍寺、清瀧寺、塚地峠、ジョン万出航の碑	梶本神社、土佐和紙、生姜、農村歌舞伎、本川神楽	小村神社、酒蔵ホール、北添桔摩、宮地宣蔵、日下茂平、龍馬脱藩の道、神母樋門、日下川放水路、能津城跡	深尾一万石、青山文庫(田中光顕)、青源寺、乗台寺、田中光顕脱藩の道、山城(佐川城・尾山城)、虚空蔵山	松山街道(田中光顕脱藩の道)、横畠の盆踊り、堂岡の仁井田神社、大山祇神社、焼け坂、聖神社、安德天皇、天名門別神社(とあけ様)、柴尾(ぎてんげんしょう)	秋葉神社、鳴玉神社、山頭火、松山街道、河嶋山神社、養老院木像菩薩坐像神楽
文化	カツオ節、い草、千崎製麺所、土佐和紙	井筋(野中兼山)、土佐和紙、典具帖紙、歌舞伎	エンコウ、花探踊り、太刀おどり、こおどり、典具帖紙、	土佐二大庭園、青山文庫、文教の地(文教人)、牧野富太郎ふるさと館	霧見川の七夕、薬師堂、いも煮会、松明様、桜まつり	宮尾登美子の小説舞台

## 仁淀川地域観光振興計画

	土佐市	いの町	日高村	佐川町	越知町	仁淀川町
伝統 祭り イベント	蓮池太刀踊り、大綱まつり、宇佐大鍋まつり、恵比酒まつり、土曜市、宇佐港まつり、穴地藏春秋まつり、蓮池ハス祭り、ふれあいフェスタ、出間花*花フェスタ	紙のこいのぼり、氷室まつり、農村歌舞伎・神楽(仁淀川神楽と鮎酒に酔う)、えびす大祭、国際水切り大会、子供ひな祭りパレード、大黒様大祭(春・秋)	小村神社大祭(国宝)、火振り漁、能津花火大会と畳走り大会、日高メダカ祭り	酒蔵ロード劇場、えびす大祭、たらふく祭り	コスモスまつり、にょどかあにばる、文殊様、片岡盆踊り、おなばれ、鎌井田盆踊り、横島キャンドルナイト、虹色の里横島いも煮会、日ノ浦あじさいまつり	神楽、秋葉祭り、池川清流祭り、池川鮎愛ふれあい祭り、都の太鼓踊り、長者でキャンドルナイト、谷山大師堂のお盆の火回し、土曜市
地場 産業	一本釣りうるめ、土佐和紙、かつお節、生姜、土佐いぐさ、オリエンタルユリ	土佐和紙典具帖紙、製紙工場、製茶	茂平窯、大野くわ、トマト、めだかまい、製茶、土佐和紙典具帖紙、製紙工場	キコリンジャー(自伐型林業)、お酒(司牡丹)、発明ラボ、紅茶	山椒、生姜、筏津ダム・地下発電所、ヒューマンライフ土佐、ミシマサイコ、北川製粉所、鮎漁、岡林農園、藤岡製茶	林業、茶、鳥形山(日鉄・石灰)、製茶
生活 文化	おみろく様、年越し清瀧寺で十二支キーホルダー	火振り漁	小村神社、駅が3つある、名越屋沈下橋		浅尾沈下橋、片岡沈下橋、和舟、ゲストハウス縁、養蚕、苔玉、清水井出、お茶摘み	長者の棚田、虫送り、久喜沈下橋、手すき和紙、ゆの森(温泉)、浦島太郎伝説
町並み	宇佐の町並み、高岡の町並み	いの商店街	石積み	酒蔵の道	宮の前公園、越知商店街、県道18号線	川口橋(レンガ造り)
建物 名所 施設	穴地藏、新居地区観光交流施設「南風」、ドラゴン広場、清瀧寺、青龍寺	土佐電印刷、草流舎、山中家住宅、とさでん伊野駅、いの町紙の博物館	酒蔵ホール、メダカ池(日下川調整池)、水門、名越屋沈下橋、小村神社、猿田洞窟	上町地区・歴史的建造物(建物群・佐川文庫庫舎・旧浜口家住宅、竹村家住宅など)、佐川地質館、牧野富太郎ふるさと館、地場産センター、乗台寺、青源寺	大川薬局、片岡沈下橋、横倉宮、杉原神社、大山祇神社、耳戸神社、安藤忠雄氏設計の横倉山自然の森博物館、キャンプ場	大渡ダム、十王堂(木像)、花の里公園(寺村)、しもなの里(木星電波観測所)、キャンプ場、仁淀川町宿泊施設・秋葉の宿
食	うつぼのタタキ、ミネラルメロン、伊勢海老、貝料理、トマトジュース、ネギ	手長エビ、山菜、サウキビ、アメゴ、鮎、ツガニ汁、生姜焼き、キジ、バ	トマト(シュガートマト)、オムライス、鮎、手長エビ、モクズガニ、ツガニ汁	うなぎ(大正軒)、ブルーベリー・ブラックベリー・ラズベリー、山野草	新高梨、アメゴ、芋ケンピ、土佐文旦、東山、タケノコ寿司、イタダリの白	山菜(ワラビ・ゼンマイ・タラノ芽・コシアブラ)、茶畑プリン、沢渡の茶



## 仁淀川地域観光振興計画

	土佐市	いの町	日高村	佐川町	越知町	仁淀川町
食	土佐文旦、アイスクリン、ピーマン、一本釣りうるめいわし、亀泉(日本酒)、宇佐土曜市、ドラゴン広場	一ベキュー、高知アイス	田舎寿司、イノシシ、霧山茶、芋ケンピ、イタドリ、破竹、オムそば、龍鳳のちやんぼん	梨・りんご、くろいわじりし、司牡丹(日本酒)、地乳山椒餅、明郷園の紅茶	和え、自由軒(ラーメン)、担々麺、ツガニ汁	大福、鮎、引地橋(おでん)、いりもち、トマト(てっぺんトマト)、アメゴ
人	馬淵重馬、ジョシマ万次郎、塩見俊二、西原清東	山岡遵、まち歩きガイド、平井康三郎、浜田幸雄、養甫尼、吉井源太、波川藩清宗	くさか里樹	牧野富太郎、田中光顕、水野龍(ブラジル)、伊藤蘭林、小野D	横島の人々、藤原花子(はた織り)、安徳天皇、安居先生	金子直吉、吉田類、中島余一郎、武田勝頼、宮尾登美子
ガイド	トコトコ♪宇佐のまち歩き・ほっこり高岡♪まちあるきガイド、塚地峠おへんるガイド	神紙をつなぐ道のいのまち歩き	屋形船ガイド、メダカ池フットパス、猿田洞ケイビング	佐川上町あるき(くろがねの会)	横倉山ガイド、松山街道(横島の里)ガイド	安居溪谷ガイド、武田の里大崎の陣“まいさるく”
レジャー(遊び)	SUP、横浪メランジュクルージング、ホエールウォッチング、パラグライダー、ドラゴンビーチ、川下り、サーフィン、カヤック	キャンプ場、グリーンパークほどの、SUP、カヌー・ラフティング	屋形船、ゴルフ場、猿田洞ケイビング	シャワークライミング	カヌー・ラフティング、サイクリング、キャンプ	キャンプ(土居川・中津)、パラグライダー、釣り、星ヶ窪(キャンプ場)、NASA(木星信号)
体験	木毛クラフト、文旦収穫、SUP、畳クラフト、黒数珠づくり	紙すき体験(土佐和紙工芸村・いの町紙の博物館)、機織り体験、そば打ち・こんにやく作り体験(土佐和紙工芸村)、バウムクーヘン体験(グリーン・パークほどの)	シュガートマト収穫体験、メダカ池フットパス、ピザトッピング体験(屋形船仁淀川)	観光農園(虚空蔵山観光農園フルーツランド、土本観光果樹園、森本果樹園)、化石発掘体験(佐川地質館)		石窯ピザづくり体験、そば打ち・こんにやく作り体験(しもなの郷)
温泉	土佐龍温泉	木の香温泉、吾北むささび温泉、土佐和紙工芸村「くらうど」				中津川溪谷ゆの森

## 仁淀川地域観光振興計画

### ②仁淀川地域における各施設等の利用状況等

#### ■主要観光施設入込客数実績(県地域観光課集計)

(人)

市町村	施設等	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度 (4月～12月)
土佐市	宇佐ホエールウォッチング	2,800	2,326	3,352	2,426
	三陽荘 温泉入浴	11,697	10,892	11,989	11,030
いの町	土佐和紙工芸村くらうど	25,681	24,486	27,603	24,403
	にこにこバーベキュー	2,352	2,126	3,794	3,624
	木の香 温泉入浴	34,302	28,556	32,228	23,827
	グリーンパークほどの(バームクーヘン作り)	1,408	1,470	1,193	1,165
	天然の湯吾北むささび温泉	40,808	39,214	33,359	27,294
	いの町 紙の博物館	22,224	26,321	24,486	20,321
日高村	屋形船 仁淀川	3,277	3,246	3,989	4,676
佐川町	牧野富太郎ふるさと館	5,790	5,732	3,734	2,800
	さかわ観光協会(旧浜口家住宅)	8,525	16,683	20,599	15,576
	佐川文庫庫舎	3,953	7,550	8,812	7,517
	佐川地質館	11,713	10,622	11,346	10,883
	佐川町青山文庫	3,571	4,201	5,317	3,361
越知町	横倉山自然の森博物館	8,799	5,340	6,842	5,667
仁淀川町	中津溪谷ゆの森	28,168	27,498	30,595	23,665
	山村自然楽校しもなの郷(体験)	71	180	323	240
合 計		215,139	216,443	229,561	188,475

## 仁淀川地域観光振興計画

### ■主要宿泊施設入込客数実績(県地域観光課集計)

(人)

市町村	施設	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度 (4~12月)
土佐市	三陽荘	22,273	24,860	17,508	16,664
いの町	土佐和紙工芸村くらうど	4,057	3,401	4,122	3,547
	木の香	3,093	2,154	2,424	1,324
	かんぼの宿	22,028	23,048	23,900	18,385
	山荘しらさ	4,208	4,355	6,904	7,760
仁淀川町	中津溪谷ゆの森	3,611	3,047	3,756	3,010
	安居溪谷 宝来荘	2,097	1,971	2,430	3,200
	山村自然楽校 しもなの郷	1,101	789	948	797
	仁淀川町宿泊施設 秋葉の宿	1,607	1,785	2,477	774
合 計		64,075	65,410	64,469	55,461

### ■ツアー実施状況

項 目	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度 (12月末)
設定企画数	36	86	122	112	141	109
設定本数	103	198	286	228	214	247
催行本数	30	110	149	164	147	158
催行率	29%	56%	52%	72%	69%	64%
参加人員 (前年比%)	663 人 (—)	2,477 人 (374%)	3,660 人 (148%)	4,153 人 (113%)	3,784 人 (91%)	3,864 人 (102%)

## 仁淀川地域観光振興計画

### ③仁淀川地域における観光客の動向の調査・分析 (平成28年「仁淀川地域観光動態調査」)

#### ■調査の概要

調査の目的:仁淀川地域の観光客の動向等を把握することにより、観光の現状や課題を明確にし、地域の持続的な活性化を図るための検討材料とする。

調査時期:平成28年夏季・秋季

調査対象:任意に選定した12の施設(観光施設・道の駅等物産施設・宿泊施設等)及び4イベント(比較的地域外や県外来訪者の多いイベント)

調査方法:個人への聞き取り調査

改修サンプル:727サンプル(夏季325サンプル、秋季402サンプル)

#### ■調査結果

##### 1. 来訪者の居住エリア

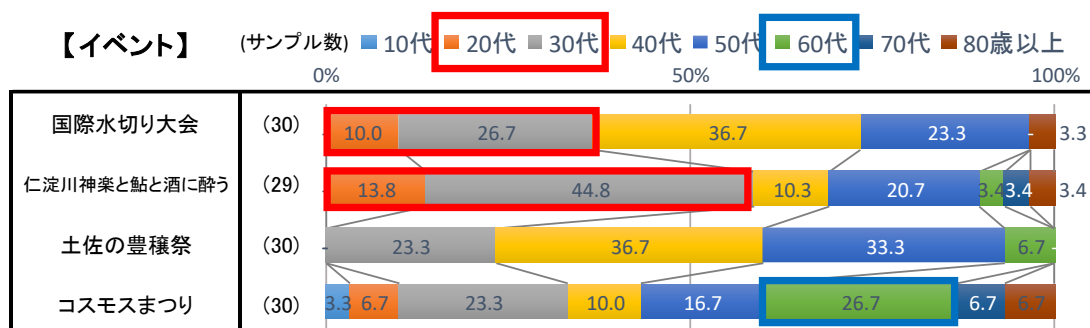
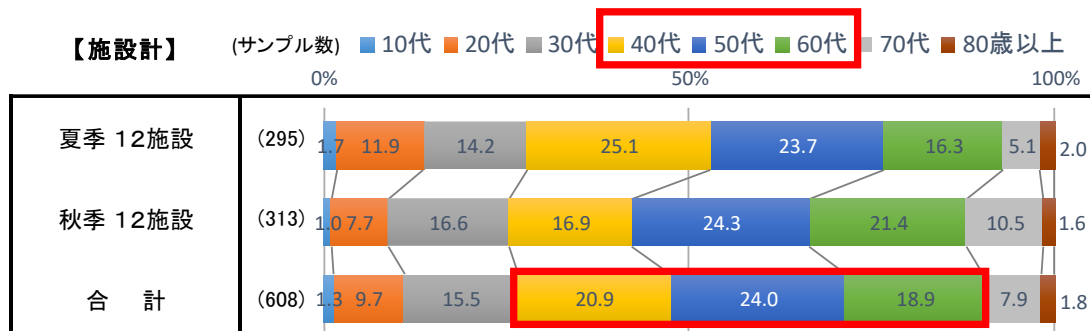
・日帰り旅行は、「四国」が90%以上を占めているのに対し、宿泊旅行では「近畿」、「関東」、「中国」の割合が高い。

		北海道	東北	関東	中部	近畿	中国	四国	九州・沖縄	(%)
夏季日帰り旅行	(179)	-	0.6	1.1	0.6	2.8	4.0	91.1	-	
秋季日帰り旅行	(269)	-	-	-	-	0.4	2.3	97.4	-	
夏季宿泊旅行	(146)	0.7	-	24.1	5.5	33.6	15.1	18.5	2.8	
秋季宿泊旅行	(133)	-	-	16.6	5.4	33.2	18.8	24.0	2.3	

## 仁淀川地域観光振興計画

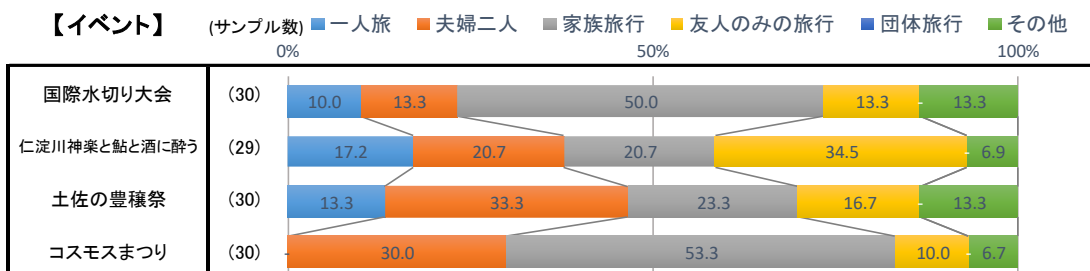
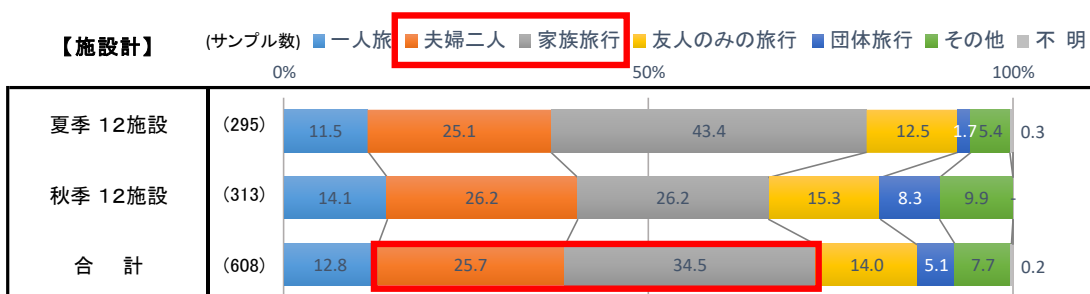
### 2. 来訪者の属性・年代

- ・施設への来訪者は 40 代・50代・60 代が多い。
- ・仁淀川を活用したイベントは 20代・30代の来訪者が多く、景色を活用したイベントは 60 代の来訪者が多い。



### 3. 同行者

- ・同行者は、家族や夫婦が多く、夏季は家族旅行が多い。



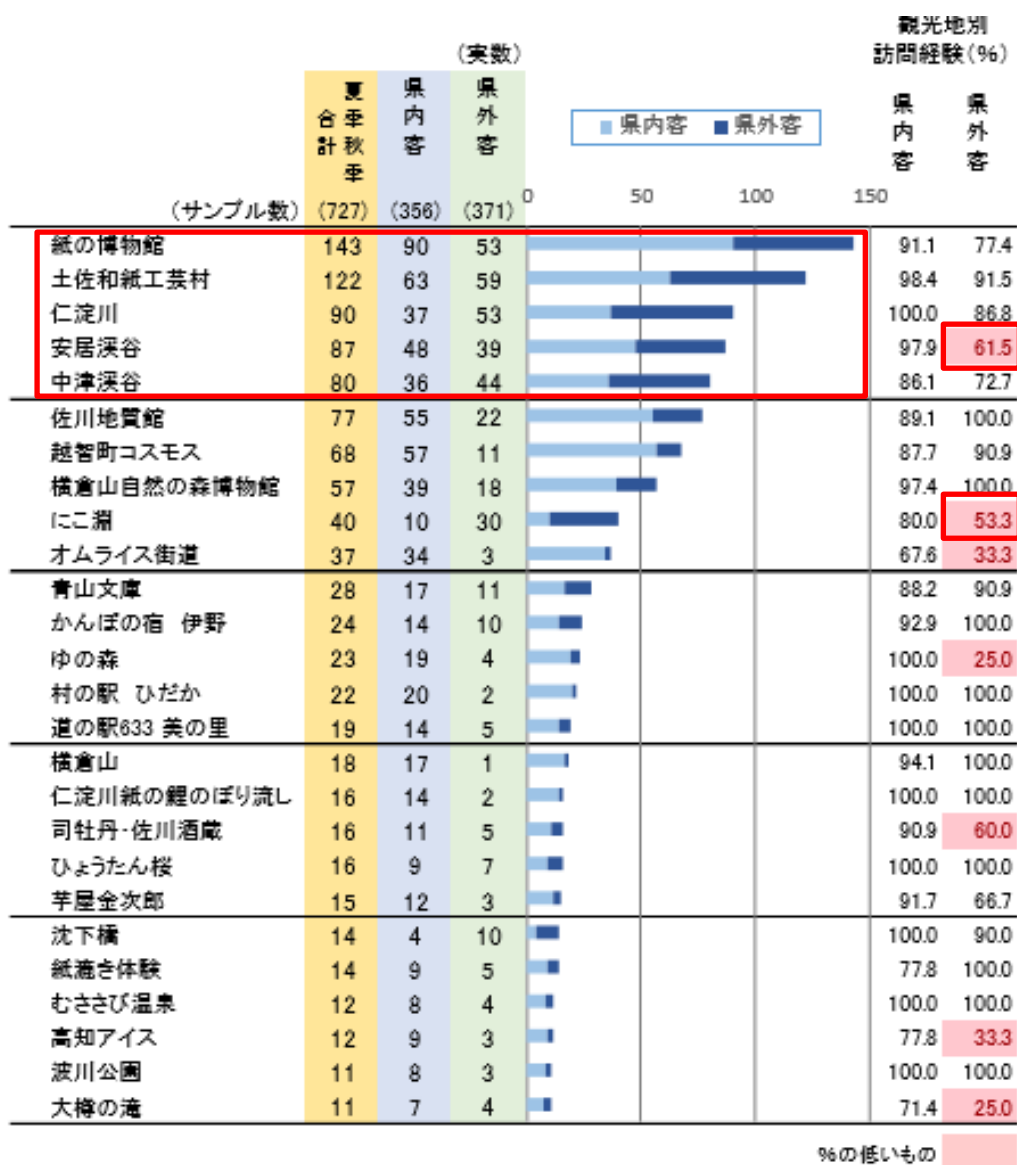
## 仁淀川地域観光振興計画

### 4. 認知度及び訪問経験

・認知度について、観光地・観光施設では「紙の博物館」が最も高く、「土佐和紙工芸村」、「仁淀川」、「安居溪谷」、「中津溪谷」の順で続いている。

・「安居溪谷」や「にこ淵」など、県外客への認知度が高いにもかかわらず、実際の訪問経験が低い。

#### 《仁淀川で知っている観光地》

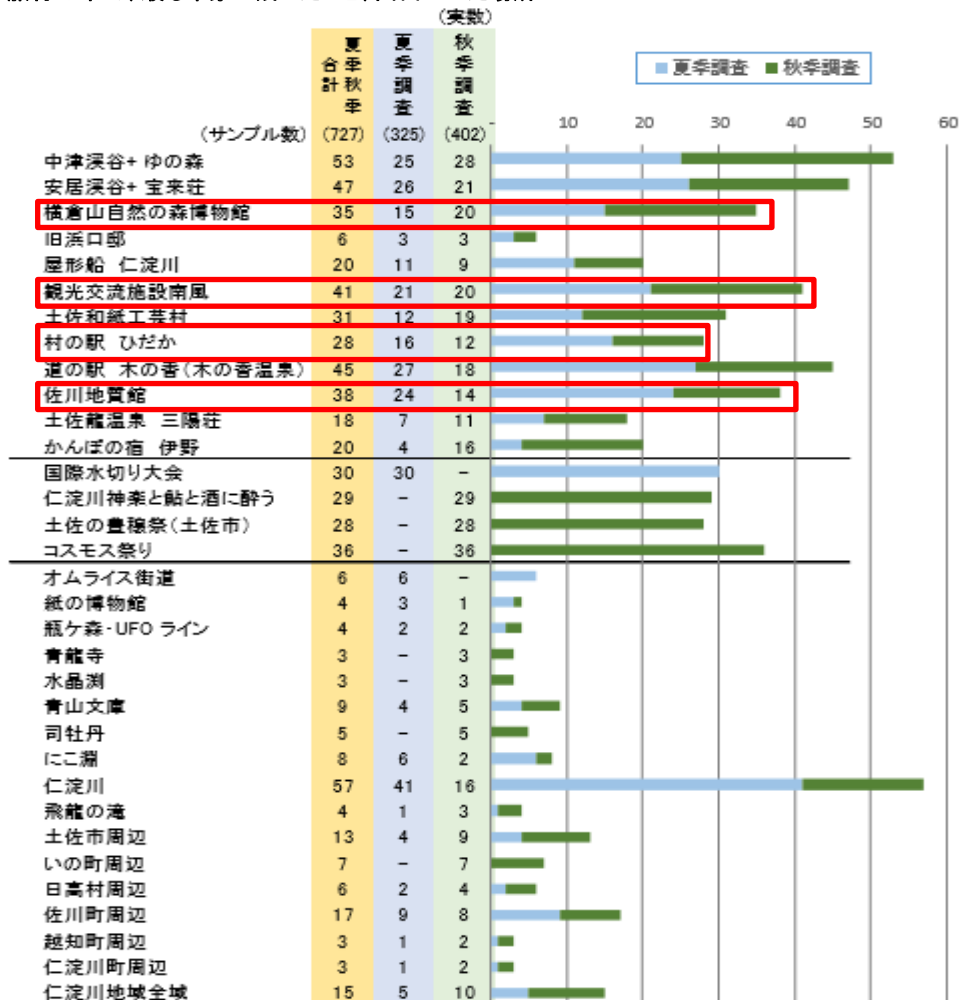


# 仁淀川地域観光振興計画

## 5. 県外客の割合

・「観光交流施設南風」、「村の駅ひだか」、「横倉山自然の森博物館」や「佐川地質館」は印象に残った、面白かった施設として上位に挙がっているが、県外の来訪者は少ない。

《今回の旅行の中で、最も印象に残ったこと、面白かった場所》



《県外客の割合(調査地点別)》

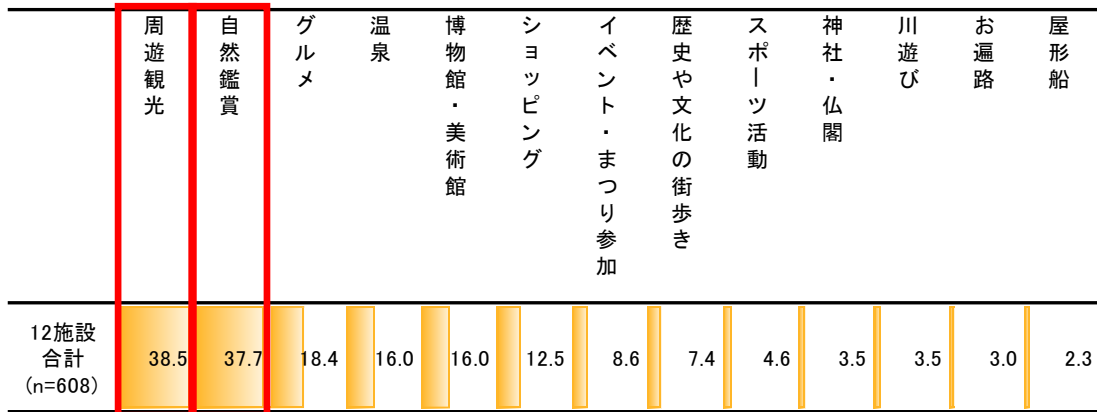


# 仁淀川地域観光振興計画

## 6. 旅行の目的

・旅行の目的は、「自然鑑賞」「周遊観光」の割合が高い。

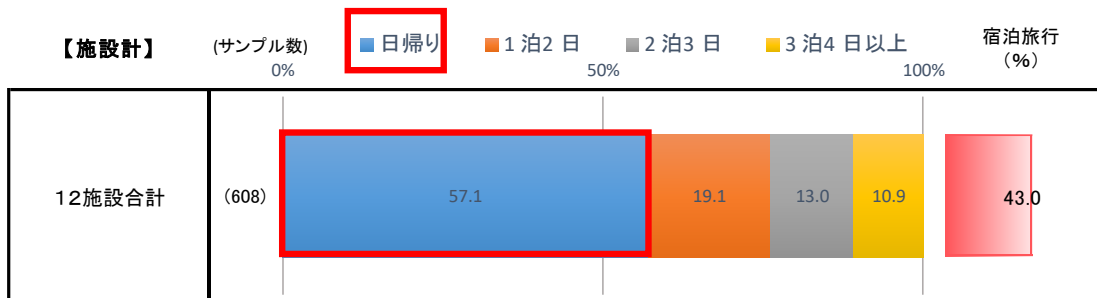
### 《今回の旅行の内容(主な目的・活動内容)》



## 7. 旅行日数

※3つまで回答してもらい、全体の回答率が高い順に上位 15 位まで掲載

- ・旅行日数は、日帰りが半数以上を占めており、特に、イベントではその傾向が高い。
- ・宿泊旅行は、近畿圏居住者が 3 分の 1 を占めている(P.12 参照)。
- ・イベント参加者は大半が日帰り客であるが、「仁淀川神楽と鮎と酒に酔う」は、宿泊旅行が多い。
- ・宿泊に関しては、仁淀川地域よりも高知県内の他の地域(高知市など)に宿泊する来訪者が多い。





## 仁淀川地域観光振興計画

### 8. 周遊性

- ・高知県内の他のエリア(高知市や四万十市)や香川県などと仁淀川地域を周遊する来訪者が5割程度いる。
- ・仁淀川地域内では、安居渓谷と中津渓谷の周遊性が高い。
- ・「屋形船仁淀川」、「土佐和紙工芸村」は高知市や「土佐龍温泉三陽荘」との周遊性が高い。

### 9. 利用交通機関

- ・来訪者の大半が「自家用車」を利用しているにも関わらず、「道路が狭い」などの道路事情や「道路標識がわかりにくい」などアクセスの問題を挙げた人が非常に多かった。

(複数分類：%)

	(サンプル数)	飛行機	鉄道	自家用車	レンタカー	貸切バス・観光バス	路線バス・高速バス	タクシー・ハイヤー	オートバイ・自転車	クルーズ(フェリー・)	その他
12施設合計	(608)	6.7	5.9	82.9	5.6	5.6	3.6	1.6	3.0	2.5	2.5
日帰り旅行	(347)	0.3	0.6	95.1	0.6	2.0	0.3	-	2.3	-	-
宿泊旅行	(261)	15.3	13.0	66.7	12.3	10.3	8.0	3.8	3.8	5.7	5.7

### 10. 観光消費額

- ・旅行者が仁淀川地域で使う費用は、4,824円(旅行全体で使う費用の23%)である。

#### 《仁淀川地域での一人当たりの費用》

- ①交通費(ガソリン代やレンタカー代、駐車場・有料道路利用も含む)  
 ②宿泊費(キャンプ場利用費も含む)  
 ③施設入場料・利用料(温泉・美術館・博物館・ゴルフ場・スポーツや映画・演劇鑑賞・観光農園・ホエールウォッチング・釣りなど)  
 ④土産物代・買物代  
 ⑤施設入場料・利用料  
 ⑥その他(屋形船・ガイド料・ラフティング・カヌーレンタル料金・宅配便・郵便料金・マッサージなど)

【仁淀川地域】一人当たり費用(平均)							
	①交通費	②宿泊費	③食事・喫茶・飲酒	④土産物代・買物代	⑤施設入場料・利用料	⑥その他	合計
12施設合計	¥520	¥1,751	¥1,160	¥997	¥187	¥210	¥4,824
日帰り	¥345	¥0	¥823	¥792	¥203	¥68	¥2,231
宿泊	¥782	¥4,347	¥1,648	¥1,272	¥165	¥401	¥8,615

## 仁淀川地域観光振興計画

### 11. 旅行のきっかけ・情報源

- ・「友人や家族との会話」は男性よりも女性の方が高い傾向にあり、中でも女性の20代以下と、60代以上で旅行のきっかけになることが多い。
- ・《日ごろ旅行をするときに参考にする情報源》は、「自治体・観光協会のパンフレットやウェブサイト」、「友人や家族との会話」、「旅行会社や旅行情報のウェブサイト」の割合が比較的高い。
- ・聞き取りから、具体的に名前の挙がった情報源は、「るるぶ」が最も多かった。

(%)

		(サンプル数)	友人や家族との会話	旅行会社のパンフレット	テレビ番組を見て	旅行会社や旅行情報のウェブサイトを見て	ガイドブック	雑誌	自治体・観光協会のパンフレットやウェブサイトを見て	SNS	個人のブログ	ツイッター	その他
夏季・秋季合計		(727)	16.0	6.7	8.5	15.5	5.6	9.4	19.0	6.1	2.9	1.0	7.7
同行形態別	一人旅	(90)	11.1	4.4	5.6	12.2	4.4	6.7	26.7	6.7	5.6	2.2	13.3
	夫婦二人	(185)	11.4	9.2	13.0	14.6	8.6	8.6	16.2	7.0	1.1	-	8.6
	家族旅行	(254)	18.9	5.5	9.1	15.7	4.7	10.2	18.9	3.5	4.7	1.6	5.1
	友人のみの旅行	(107)	20.6	5.6	2.8	17.8	5.6	13.1	16.8	9.3	-	-	7.5
	団体旅行	(31)	16.1	12.9	3.2	16.1	-	3.2	32.3	3.2	-	-	6.5
	その他	(59)	16.9	6.8	10.2	18.6	5.1	6.8	13.6	8.5	3.4	1.7	8.5
性・年代別	男性・20代以下	(31)	9.7	3.2	3.2	22.6	6.5	3.2	12.9	9.7	6.5	6.5	16.1
	男性・30代	(43)	20.9	2.3	4.7	25.6	4.7	7.0	16.3	4.7	7.0	-	2.3
	男性・40代	(68)	11.8	2.9	5.9	22.1	5.9	10.3	20.6	4.4	5.9	1.5	5.9
	男性・50代	(81)	12.3	6.2	11.1	14.8	4.9	8.6	18.5	3.7	3.7	1.2	12.3
	男性・60代以上	(96)	13.5	10.4	7.3	10.4	6.3	11.5	19.8	5.2	-	-	12.5
	女性・20代以下	(46)	15.2	-	6.5	21.7	8.7	13.0	17.4	8.7	2.2	-	6.5
	女性・30代	(86)	16.3	2.3	5.8	19.8	4.7	9.3	22.1	9.3	3.5	1.2	5.8
	女性・40代	(87)	12.6	3.4	8.0	18.4	8.0	4.6	25.3	9.2	3.4	1.1	5.7
	女性・50代	(93)	19.4	10.8	12.9	10.8	3.2	11.8	15.1	8.6	2.2	1.1	4.3
	女性・60代以上	(96)	24.0	15.6	12.5	5.2	5.2	10.4	16.7	-	-	-	7.3

……全体+10ポイント以上  
 ……全体-10ポイント以下

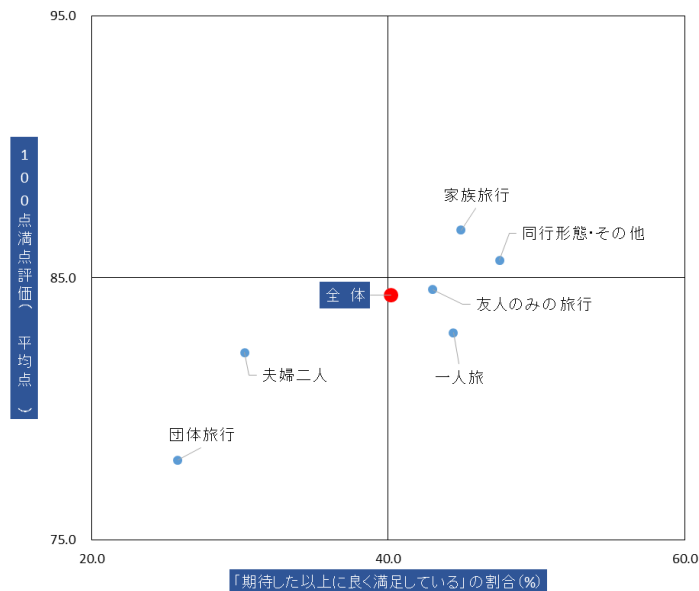
……全体+5ポイント以上  
 ……全体-5ポイント以下

# 仁淀川地域観光振興計画

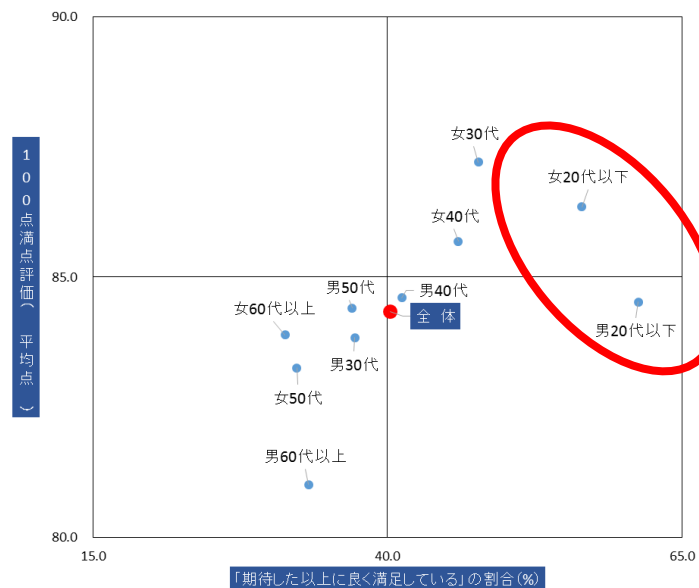
## 12. 満足度

- ・《仁淀川地域での満足度》は、個人旅行での満足度が高い。団体旅行は1か所の滞在時間が短いため、少し満足度が低くなっている。
- ・年代別で見ると、「期待した以上だった」という評価は20代以下の若者が多い。

### 《仁淀川地域での満足度・同行形態別》



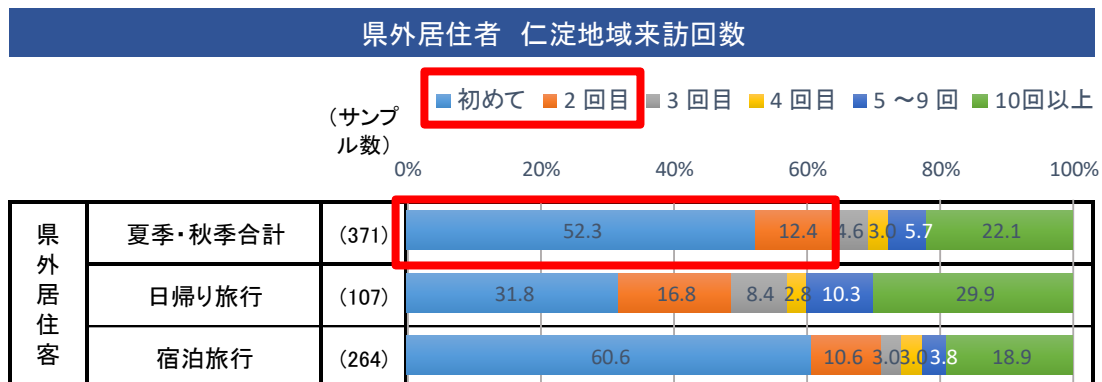
### 《仁淀川地域での満足度・性年齢別》



## 仁淀川地域観光振興計画

### 13. 来訪回数(リピーター)

- ・《仁淀川地域への県外居住者の来訪回数》は、「初めて」の人が 52.3%、「2 回目」が 12.4%と、「初めて」と「2 回目」を合わせると 6 割強を占める。



# 仁淀川地域観光振興計画

## (2)SWOT 分析による課題抽出

<p><b>●メディアの活用</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成 24 年に NHK の番組で仁淀川が「仁淀ブルー」として全国に紹介され、多くのメディアで話題となり、観光客の増加につながっている。</li> <li>・日本テレビ「1億人の大質問!?笑ってコラえて！」のダーツの旅(H26.11.19 放送)で、仁淀川の水質や豊かな自然、郷土料理などが紹介され、視聴者に仁淀川の魅力が発信された。</li> <li>・日本テレビ「沸騰ワード 10」の旅行業界で沸騰している地域として全国に紹介され、「にこ淵」「シイトモシビダケ」が話題となっている。</li> </ul> <p><b>●“高知を愛する”著名人による SNS・雑誌等による情報発信</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・黒笹慈幾氏、吉田類氏、イケダハヤト氏、林真理子氏など著名人によるブログ、フェイスブック、TV、雑誌等にて“高知県”を売り込んでくれている。</li> <li>・「仁淀ブルー通信」による“仁淀川の魅力”を発信。</li> </ul> <p><b>●インバウンド需要が追い風</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・チャーター船やクルーズ船などが増便</li> <li>・外国人観光客の増加・リピーター客の増加</li> </ul> <p><b>●四国ディステーションキャンペーンの開催</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・H29 年 4 月～6 月四国ディステーションキャンペーン</li> </ul> <p><b>●国道 33 号線高知西バイパス開通</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・H28 年一部開通によるアクセス・所要時間の短縮</li> </ul>	<p><b>●他県・地域のアクセス改善による入込客の減少</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高速道路の延伸(国道 33 号線が相対的に不便になる)</li> <li>・高知東部自動車道の開通</li> <li>・北海道新幹線(2016 年春)の開通</li> </ul> <p><b>●バス新運賃・料金制度の施行(H26.4.1)によるバスツアー料金の値上げ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日帰り旅行の需要減など</li> <li>・バス事故による行政指導の強化</li> </ul> <p><b>●地域人口の減少</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・体験メニューや伝統料理等を伝授する人が減少</li> </ul> <p><b>●他地域における活発な観光振興(他地域に埋没しないための取組の必要性)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・カヌー、ラフティング等は、四万十川、吉野川(大豊町、徳島県三好市)など、競合相手が多いため、他のエリアとの差別化を図る必要がある。</li> </ul>
<p><b>●高知市に近いエリア</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・都市部に近く交通アクセスがよいので、観光客誘致に有利。</li> <li>・もともと宿泊施設が少なくキャパが小さいが、ツアー等の宿泊客を隣接する高知市の宿泊施設でカバーすることができる。</li> </ul> <p><b>●仁淀川地域への入口・出口が多い</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・愛媛県(西条市・新居浜市、久万高原町)、高知市、土佐町、大川村と隣接、香川県西部にも近い。</li> </ul> <p><b>●観光資源が豊富</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・景勝地など従来型の観光スポット、自然や生活文化などを活かした体験型観光スポットが豊富</li> <li>・都市部(高知市)近くにありながら、開発されていない豊かな自然に触れることができる。</li> <li>・水質日本一の清流仁淀川、日本最古の路面電車の発着駅などの観光資源がある。</li> <li>・地質や植物、歴史(佐川の上町周辺や松山街道など)、川の流域での生活文化や川の恵みによる食、地場産業(製紙業・酒造、仁淀のお茶など)など、多岐にわたる観光資源がある。</li> <li>・山ガール、中高年の登山やトレッキングが人気の中、いの町の UFO ライン(町道瓶ヶ森線)など、登山やサイクリングの山の需要も見込まれる。</li> </ul> <p><b>●地元ならではの食材</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・キジ、赤牛、ウルメ、ウナギ、川魚、ツガニ、山菜、トマト、ジャガイモ、日本茶等</li> <li>・日高村のオムライス街道や、いの町の生姜焼き街道のように、新たな食のシリーズの魅力づくりに取り組んでいる。</li> </ul> <p><b>●直販所、道の駅(国道 33・194・439 号線)が多い</b></p> <p><b>●仁淀川地域として行政・事業者等に一体感がある</b></p>	<p><b>●高知市に近いエリア</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・都市部に近く交通アクセスがよいので、地域内での宿泊が省略され地域への経済効果が縮小される。</li> <li>・公共交通を利用した場合は範囲が限られ接続が難しい。(電車→バス→タクシー、または、自動車)</li> </ul> <p><b>●宿泊施設が少ない</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・宿泊施設が少ないこともあり、日帰り客が圧倒的多数を占める。そのため、地域内への経済波及効果は低い。</li> </ul> <p><b>●観光施設の整備が不十分</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設及び道路整備が不十分。大型バスの乗入れに十分対応できない。</li> <li>・地元ならではの食材はあるが、観光客向けの料理を提供できる店舗が少ない。</li> <li>・洋式トイレ、Wi-Fi 等、インバウンド対策が不十分(多言語対応:ガイドブック、MAP、HP等)</li> </ul> <p><b>●天候</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自然を活かした体験型観光が多く天候の状況により実施が左右される。</li> </ul> <p><b>●誘客による地域経済への波及効果が弱い</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・まち歩きなどで多くの観光客が訪れても、地域にお金を落とす土産物販売個所や魅力的なみやげ物がない。</li> <li>・体験型観光で訪れた観光客を商店街等へ促す仕組みが不十分</li> <li>・農林業、漁業などの地場産業等の関係団体とも連携を進め、地域の産業を活用した体験プログラムの開発が必要である。</li> </ul> <p><b>●人材育成</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ガイドや体験プログラムのインストラクター等の質が地域によってバラツキがある。</li> </ul> <p><b>●観光協会の設置が4町のみ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・観光兼任の市町村は負担が大きい。</li> </ul>

4. 具体的な施策及びスケジュール

(1) 商品造成

項目	細目	H29	H30	H31	H32	H33
①ストーリー性・テーマ性を意識した観光メニューづくり	○仁淀川エリアにおける旅行者ニーズの把握	定期調査・分析 ▶			定期調査・分析 ▶	
	○ターゲットの絞り込みと誘客活動内容の決定	▶			▶	
	○観光メニューの発掘と磨き上げ	▶	▶	▶	▶	▶
	○観光メニューのストーリーやテーマの検証		▶	▶		▶
②『仁淀ブルー』エコ・グリーンツーリズムの推進	○エコツーリズム、グリーンツーリズム先進事例の調査	▶				
	○関係機関と連携した商品づくり		▶			
	○商品の見直しや磨き上げ			▶	▶	▶
	○民泊施設の拡大		エリア全体での取り組み	個々の事業者との取り組み		
	○受入団体の資質向上に向けた取り組み		▶	▶	▶	▶
③エリア内の周遊コースづくり	○共通するテーマ・ストーリーの選定		▶	▶	▶	
	○広域エリアの視点で見た周遊コースの検討	体験+歴史・文化など ▶		エコ・グリーンツーリズム		インバウンド
	○テストマーケティングやモニタリングの実施	▶		▶		▶
	○「宿泊」「食」を含めた更なる魅力付けと検証	▶	▶	▶	▶	▶
	○県内外の集客施設や商店街等でのPRや販売サポート	四国内 ▶	中四国 ▶	関西 ▶	全国 ▶	▶

## 仁淀川地域観光振興計画

④『食』『土産品』の開発サポート	○観光客が求める食や土産品のニーズ把握と現状分析					
	○事業者の商品開発サポートやコーディネート					
	○エリア内の物販・飲食を統一した「仁淀ブルーマーク」の確立					

### (2) 広報・誘客促進

項目	細目	H29	H30	H31	H32	H33
①旅行エージェントに対するセールス・プロモーション活動	○高知県や観光コンベンション協会主催の商談会への参加					
	○四国ツーリズム創造機構が主催する商談会への参加					
	○年間セールス計画に基づく個別セールス活動の実施	関西・中四国	展開	全国展開		海外展開
	○旅行エージェントによる視察・下見の誘致活動とアテンド					
	○旅行エージェント向けセールスツールの作成	コース提案		カルテ見直し	コース提案	
	○誘客インセンティブによる支援策の提供					
②個人客誘致のためのセールス・プロモーション活動	○インターネットを通じた情報発信	スマホ対応		HPリニューアル		HPリニューアル
	○メディアや刊行物等を通じた情報発信	関西・中四国		全国展開		
	○個人向けガイドブックやマップ作成					
	○「仁淀ブルー」をテーマとした広域イベントの開催		地域イベント		地域イベント	
	○登録者向けメールマガジン「仁淀ブルー通信」の発行	委託		直営		直販機能付加
	○ロゴマークやキャラクター開発による誘客促進					

### (3) 受入・おもてなし

## 仁淀川地域観光振興計画

項目	細目	H29	H30	H31	H32	H33
①観光情報発信拠点機能	○地域観光情報の一元的な収集と情報発信	▶	▶	▶	▶	▶
	○来訪、電話等に対する情報提供や問い合わせ対応	▶	▶	▶	▶	▶
②ランドオペレーター機能強化	○旅行エージェント等からの手数料聴取の仕組みづくり	▶				
	○自社企画旅行商品の販売	HP・コンベンション協会	委託販売	▶	▶	▶
	○地域住民や事業者、市町村、観光協会との連携	▶	▶	▶	▶	▶
	○観光コンベンション協会や県の広域観光組織との連携	▶	▶	▶	▶	▶
③エリア内観光関係者の人材育成	○観光関連施設のホスピタリティ等向上を目指した研修の開催	▶	▶	▶	▶	▶
	○各地域での観光ガイドの育成	▶	▶	▶	▶	▶
④観光客受入に関する環境整備	○観光案内板、トイレ、Wifi環境の整備・サポート	現状把握	方針策定	整備・サポート	▶	▶
	○レンタサイクルの整備・運用	エリアの設定		広域エリアでの設定	▶	▶
	○民泊施設等の拡大に関するサポート		方針策定	体制づくり	▶	▶

### (4)組織体制強



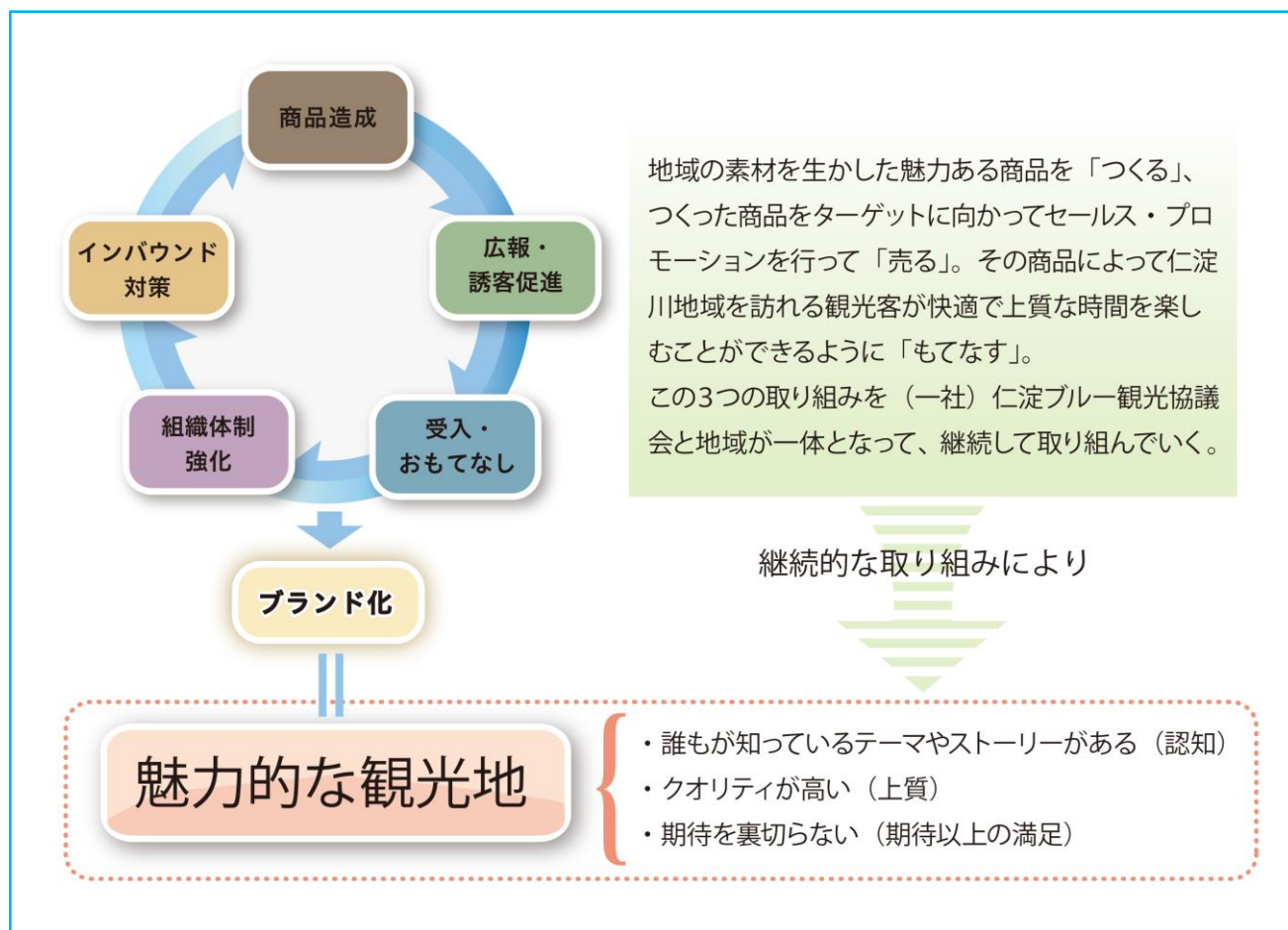
## 仁淀川地域観光振興計画

項目	細目	H29	H30	H31	H32	H33
①仁淀川地域観光振興計画に基づく取り組み	○仁淀川地域観光振興計画に基づいた取り組みの実践・評価					
	○仁淀川エリア内の観光動向調査の継続					
②組織力の強化	○継続運営に向けた事務局体制の強化	職員1名増 		職員体制強化 		
	○民間事業者の事業参画等パートナーシップの構築	観光・物産との連携 		正社員への参画検討 	観光・物産PR連携 	
③安定した運営に向けた取り組み	○賛助会員の確保・旅行商品及び物産品の販売					
	○日本版DMO登録と実践	登録 	実践 	評価・見直し 		

### (5) インバウンド

項目	細目	H29	H30	H31	H32	H33
①魅力的な商品づくり	○ターゲット国の絞り込みと旅行者ニーズの把握	定期調査・分析 			定期調査・分析 	
	○インバウンド向け観光メニューの開発					
	○周遊コース開発とモニター招聘による検証					
②セールス・プロモーション活動	○県や観光CV協会の施策と連携した活動展開					
	○外国人観光客向けの多言語HPやパンフレットの作成					
③受入体制の充実	○観光案内板、トイレ、Wifi環境の整備・サポート		現状把握 	方針策定 	整備・サポート 	
	○外国人案内所の整備や受入施設のインバウンド対応へのサポート					

(6) 施策展開を通じたブランド化イメージ



5. 計画の推進体制

